

第51回 空襲・戦災を記録する会全国連絡会議 東京大会 (オンライン開催 要登録、参加費1,000円)

●2021年8月27日(金)19:00～22:00

米軍資料の調査・活用に関する研究会 担当：工藤洋三

1. 中山伊佐男 『空襲損害評価報告書』に見る富山大空襲
2. 新妻博子 パラオの空襲と宮城県北原尾の人々の記憶
3. 繁沢敦子 国会図書館デジタルコレクションにある米戦略爆撃調査団資料の使い方
4. 田中まこと 史上初の潜水艦による対地ロケット弾攻撃 —北海道斜里町
5. 工藤洋三 精密爆撃から試験的焼夷空襲への転換に至る経緯(仮)
6. 山本達也 伊勢の高射砲座の発掘と測量(仮)

●28日(土) 13:00～16:30 司会：猪原千恵・柳原伸洋

シンポジウム 空襲を記録・継承する取り組みのこれまでとこれから —全国大会50年目を迎えて

挨拶 今村修 (空襲・戦災を記録する会全国連絡会議・代表。青森空襲を記録する会)

開会の辞 牛田守彦 (東京大会実行委員長。武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会)

挨拶 吉田裕 (東京大空襲・戦災資料センター館長・一橋大学名誉教授)

報告1 柳原伸洋 録画インタビュー：空襲・戦災を記録する取り組みのこれまでと未来へのメッセージ

報告2 工藤洋三 空襲・戦災を記録する取り組みのこれから —全国の動向および新しい試みやネットワークづくりに注目する

報告3 庭田杏珠・渡邊英徳 「記憶の解凍」—空襲・戦災の記憶を未来へ継承するために

報告4 竹中義頭 私と空襲研究 —高校生時代から歩んできた足跡と未来

総合討論 (※終了後、懇親会を予定)

●29日(日)13:00～16:30 司会：比江島大和

全国各地から報告

1. 小城智子 (神戸空襲を記録する会) 神戸空襲を記録する会の取り組みと兵庫図書館戦災記念資料室のリニューアルについて(仮)
2. 佐藤陽子 (仙台・空襲研究会) 仙台・空襲研究会活動報告(2020・2021)(仮)
3. 米田主美 (熊谷空襲を忘れない市民の会)
4. 山本唯人 (法政大学) 空襲体験記の原稿を読む —中間報告
5. 役重善洋 (大阪空襲戦災被害者運動資料研究会) 『大阪戦災傷害者・遺族の会と代表伊賀孝子関係資料』空資研報告書第3集、上下巻(2021年8月発行)について
6. 石橋星志 (大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員) 東京空襲を記録する会のメンバーと役割

●参加方法

①以下のURLの「オンライン登録フォーム」にご登録ください(締め切り8月20日)

<https://forms.gle/erqftxDJTyCc6Mlp8>

②参加費として1,000円を郵便振込願います。1,000円で3日間すべての日程に参加できます。

[代金払込先] 郵便振替口座 [口座記号番号] 00170-6-123225

[加入者名] 東京大空襲・戦災資料センター

[申込締め切り] 8月20日(金)

※同封の用紙を使って郵便局でお振込みください。また、振り込み手数料はご負担ください。

※振り込みの際に住所・氏名・電話番号、通信欄に「第51回大会参加費」とご記入ください。

③参加用URL・ミーティングID・パスワードをお申込みいただいた登録メールアドレス宛に送付します(8月24日頃)

●お問い合わせ(大会実行委員会)

比江島大和 [tokyoraid\[s\]at\[j\]gmail.com](mailto:tokyoraid[s]at[j]gmail.com)

柳原伸洋 [yanagihara0701\[at\]gmail.com](mailto:yanagihara0701[at]gmail.com)

(※2人宛にメールをお送り下さい。また、海外在住の方もご相談下さい)

